第2期保健事業実施計画(データヘルス計画) 健康課題、目標をイメージするシート

シート2

②上位目標を設定する 【重大な疾患の発症を防ぐ】 [10年以上経過後に達する目標]

脳卒中の年齢調整死亡率を下げる(2015年男性44.3 →全国平均 37.8、女性23.2 →全国平均 21.0)

③中位目標を設定する 【検査値等が改善する】 (6年後に達成する目標)

・直腸S状結腸移行部及び直腸: 96

平成28年度 脳血管疾患・糖

尿病・腎不全の死亡率が国と

比べ高い。 脳血管 県:99.9、国87.4

糖尿病 県:13.7、国10.8

腎不全 県:21.4、国19.7

· 肝及び肝内胆管: 96.4

·子宮:103.1

・気管、気管支及び肺:91.1 ・乳房:100.0

DL-C≧140mg/dlの者の年齢調整割合を男女とも全国平均並みにする。 (里性0.334⇒0.313 女性0.303⇒0.296)

DL-Cの年齢調整平均値を男女とも全国平均並みにする。 里性127 41mg/dl⇒125 52mg/dl 女性125 64⇒124 56mg/dl) HbA1c≧5.6%の者の年齢調整割合が男女とも全国平均並みにする。

男性0.592⇒0.508 女性0.557⇒0.461) HbA1cの年齢調整平均値が男女とも全国平均並みにする。 (男性5.816⇒5.734 女性5.685⇒5.594)

・男性のメタボリックシンドロームリスク保有率を17.3%から16%台に減らす。 ・女性のメタボリックシンドロームリスク保有率を3.8%から3.5%に減らす

・全体のメタボリックシンドロームリスク保有率を12.4%から11%台に減らす。

①対策を図る健康課題を絞る

課

題

県50~54歳35.5%, 55~59歳40.0%

移は横ばいである。 年代別でも40代・50代の毎日飲酒率が高い。

協会40~44歲14.9%、45~49歲15.2% 県40~44歲12.1%、45~49歲12.4%

協会50~54歳14.8%、55~59歳14.4% 県50~54歳12.3%、55~59歳12.1%

女性毎日飲酒i率:14.0%で県平均より3.9%高く、推

Zスコア等の分析結果や他情報から健康課題やそれ以外に気になること(自支分の特徴などを診る) 要介護状態 不適切な生活習慣 背景 生活習慣病予備軍 生活習慣病 重症化 死亡 -129.8月適用事業所:57,810事業 男性喫煙率:41.4%で、県平均より8.5%高い。喫煙 . ΗbΔ1cの年齢調整平均値が里女とも年々ト昱I. 全 / 27年度医療費(協会静岡) 平成27年平均寿命 変性移け構ばいである。 2015年度7スコアより、 血糖服薬割合は、協会会 年代別でも40代・50代の喫煙率が高い。 国と比較すると 里性が高く 特に40~ 脳内出血・10億5千万円 里性17位 80 05能 静岡5.685、全国5.594) 性の服薬割合が高い。男女とも脂質服薬割合が 被扶養者:398.648人 協会40~44歲47.1%、45~49歲46.6% 評画5.685、主国5.594) ・HbA1c≥5.6%の者の年齢調整割合が男女とも年々上 昇し、全国平均より高い。(男性静岡0.592、全国0.508 男女とも国平均より高い 標準報酬月額:289,972円(全国 **県40~44歳42.7%. 45~49歳41.2%** 高い→65~74歳だとさらに高くなる。 くも膜下出血:5億6千万円 87,610円) ~54**歳**43.6%**、**55**∼**59**歳**40.9% 虚血性心疾患:25億1千万円 女性静岡0.557. 全国0.461) ・高血圧の者のうち服薬中(血圧)の者の年齢調 平成22年平均寿命 県50~54歳37.8%。55~59歳34.7% ·特定健診受診率:53.3% ·特定保健指導実施率:9.4% 男性10位 79.95歳 整割合の推移では里女とも全国平均より高い. ・LDL-Cの年齢調整平均値は2015年に減少したものの 男女とも全国平均より高い。(男性静岡5.816、全国 女性喫煙率:13.4%で、県平均より5.2%高い。喫煙 (男性静岡0.479、全国0.465 女性静岡0.505 女性32位 86.22歳 率推移は構ばいである。 全国0.482) 5.734 女性静岡5.685、全国5.594) 標準化死亡比(SMR)(県) 県内には4つの県立病院、22の E代別でも40代・50代の喫煙率が高い。 市町立病院、日赤、済生会、厚生 27年度医療費(協会静岡) ·脳血管疾患:113.2 里性2位7168能 協会40~44歳17.8%、45~49歳16.3% 県40~44歳13.6%、45~49歳12.3%) ・LDL-C≧140mg/dlの者の年齢調整平均値は2015年に ·脳梗塞:107.1 ·脳内出血:124.7 女性1位 75.32歳 連等が12. その他13の計51病院 ·高血圧:90億3千万円 減少したものの男女とも全国平均より高い。(男性静岡 127.41、全国125.52 女性静岡125.64、全国124.56) がある。本県における自治体病院が占め · 雜尿症·62億5千万円 ちちゅうと健康寿命の差が ・くも膜下出血:110.2 男性8.27歳、女性10.61歳の 県50~54歳10.8%、55~59歳9.0% 現 る割合は14.3%、病床数は25.1%と 男性:65~74歳までの脂質のリスク保有率が高い H22-26 標準化死亡比(SMR):赤字 全国と比較して上回っている。特 男性40代·50代の毎日飲酒率が県平均より高い。 ・胃がん、・9億2千万円 65~69歳 支部:37.4%、全国:37.2% は有意に少ない ・がん総数:94.8 ・胃がん:89.9 ・結腸がん:10億9千万円 ・結腸がん:8億6千万円 平成25年健康寿命 こ市町立病院の病床数の割合は 協会40~44歲30.3%。45~49歲34.6% 70~74歳 支部:38.6%, 全国38.0% 男性3位 72.13歳 女性2位 75.61歳 全国の8.8%に対して本県は20.3% と大きく上回っている。 **県40~44歳28.4% 45~49歳32.1%** 状 ・肝がん:3億1千万円 女性:脂質のリスク保有率が高い(支部15.7%、全国 ・肺がん:15億8千万円 ・結陽がん、· 94 * 男女計2位73.90歳 順位は 下がったが伸びている。

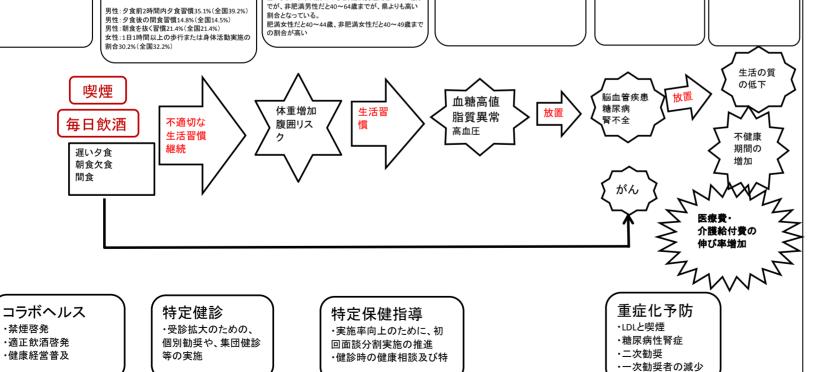
14.8%。特に55歳以隆の保有率が全国と比較して高

女性:代謝のリスク保有率が高い(支部7.7%、全国

糖尿病・高血圧・脂質異常のリスクを2つ以上持つ人の

は、男女とも協会と県を比較すると、男女とも県よりは 低い。しかし年代別でみると、肥満男性だと40~54歳ま

7.4% 特に35~49歳までが全国と比較して高い)



・乳がん:21億3千万円

・子宮がん:5億8千万円

④中位目標達成に近づくための 下位目標を設定する

生活習慣や実施率等がどのように変われば 期待する成果に近付けるか?(数値目標)

が付する以本に近いけるが、:(数値日保)			
事業名	優先順位	下位目標	実施年度
特定健 診・特定 保健指導 の推進	1	・被保険者の特定保健指導の拡大 (被保険者・被扶養者合わせて実施率35%)	30~35年度
		・被扶養者の特定保健指導の拡大 (被保険者・被扶養者合わせて実施率35%)	30~35年度
	2	・被保険者の健診の拡大 (被保険者・被扶養者合わせて受診率65%)	30~35年度
		・被扶養者の健診の拡大 (被保険者・被扶養者合わせて受診率65%)	30~35年度
重症化予防	3	・喫煙者かつ高コレステロール者に対しての受診勧奨及び、禁煙啓発を実施することで、受診勧奨者を確実に減らす。(受診者割合11.1%以上 男性の禁煙率40.9%以下 女性の禁煙率12.9%以下)	30~35年度
	4	・糖尿病性腎症対象者を確実に医療につなげる。(受診者割合11.1%以上)	30~35年度
	5	・本部で決めた受診勧奨規定に基づき、文書での二次勧奨を実施する。 二次勧奨対象者の人数2,500人以下もしくは割合0.8% 受診者割合11.1%以上	30~35年度
	6	・一次勧奨者数を減らす。	31~35年度
コラボヘルス	7	・健康経営を理解する事業所を増加させるため、健康宣言事業所数を増加させる。	30~35年度
	8	・ジェネリック医薬品の利用促進を図る。	30~35年度
	9	・禁煙に取り組む事業所の増加	30~35年度
	10	・適正飲酒に取り組む事業所の増加	30~35年度
	11	・減塩に取り組む事業所の増加	30~35年度